

現場審査申請書（建売住宅）

中間時

(第一面)

設計審査申請年度
平成 年度

工事の施工に関して、公庫の定める建設基準、融資条件、手続き等を了承し、下記のとおり現場審査を申請します。
なお、当申請書等に記載の事項は、事実と相違ありません。

受託地方公共団体等 殿

申請日 年 月 日

申請者

1. 建物建設事業主 (売主)	名 称		㊟
	連絡先	〒 () 電話 () 担当者氏名	
2. 土地販売事業主 (1と異なる 場合のみ記入)	名 称		㊟
	連絡先	〒 () 電話 () 担当者氏名	

設計変更の内容又は連絡事項

住宅番号	変更の内容又は連絡事項	5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

1. 申請者は太線の枠内のみ記入してください。(※印のついた欄内は記入しないでください。)
2. 裏面の記載要領等をお読みの上記入してください。

※受託地方公共団体等受付欄	※判定欄		
	平成 年 月 日		
※審査員氏名	※整理簿記入照合欄	※審査年月日	
		平成 年 月 日 (再審査 平成 年 月 日)	
※備考欄			

申請住宅及びその敷地等に関する事項

1. 融資区分		一般建売住宅	住まいひろがり(親族型)
2. 建設の場所(地名地番)		団地名:	
3. 工期	着工日	平成 年 月 日	
	竣工予定日	平成 年 月 日	
4. 設計(変更)審査	合格年月日	平成 年 月 日	
	合格番号	第 号	
5. 現場審査(中間時)の工程に達する予定日		平成 年 月 日	
6. 設計者	名称		
	連絡先	電話()-()-(携帯()-()-())	
7. 工事監理者	名称		
	連絡先	電話()-()-(携帯()-()-())	
8. 工事施工者	名称		
	連絡先	電話()-()-(携帯()-()-())	

9. 工事の内容

申請番号	融資申込内容等			申請番号	
1	融資申込者氏名			6	
	取扱金融機関名	支店			
	融資承認年月日	平成 年 月 日			平成 年 月 日
	住宅番号	号			号
2	融資申込者氏名			7	
	取扱金融機関名	支店			
	融資承認年月日	平成 年 月 日			平成 年 月 日
	住宅番号	号			号
3	融資申込者氏名			8	
	取扱金融機関名	支店			
	融資承認年月日	平成 年 月 日			平成 年 月 日
	住宅番号	号			号
4	融資申込者氏名			9	
	取扱金融機関名	支店			
	融資承認年月日	平成 年 月 日			平成 年 月 日
	住宅番号	号			号
5	融資申込者氏名				
	取扱金融機関名	支店			
	融資承認年月日	平成 年 月 日			
	住宅番号	号			

10. 公庫が定める建設基準及びその他の基準の内容

公庫が定める建設基準	バリアフリー+耐久性
	省エネルギー+耐久性
その他の基準	歴史的・文化的町並み等保存継承地区
	超長期親子リレー返済

現場審査に関する通知書(建売住宅)

中間時

(第一面)

設計審査申請年度

平成

年度

かねて申請されていた住宅の設計審査は、審査の結果、以下の内容で合格と判定したので通知します。

受託地方公共団体等名及び責任者職氏名

※

郵便番号 -

住所

電話番号 () - () - ()

受託地方公共団体等名及び責任者職氏名

㊟

合格年月日

※ 合格年月日及び番号 平成 年 月 日 第 号

※ 連絡事項

申請者及び申請概要等

1. 建物建設事業主 (売主)	名称		
	連絡先	電話 () - () - ()	
2. 土地販売事業主 (1と異なる 場合のみ記入)	名称		
	連絡先	電話 () - () - ()	
3. 融資区分		一般建売住宅	住まいひろがり(親族型)
4. 建設の場所(地名地番)		団地名	
5. 設計(変更)審査申請年月日	平成	年	月 日

【記載上の注意事項】

申請者は、太線の枠内のみ記入してください。(※印のついた欄内は記入しないでください。)
 また、記入にあたっては、現場審査審査申請書(建売住宅)[沖住建第3号書式]記載要領に依ってください。

6. 棟別建設計画に関する事項										
申請 番号	住宅番号	構造			敷地面積		公庫が定める建設基準		※ 審査 欄	
	戸建型式	工 法			延べ面積		そ の 他 の 基 準			
	階 数									
1	号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合	
	1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性			
	2. 連続建	4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
	地上	1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
	階	3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
	地下	5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
	階	7. 鉄骨造・RC造等 ()								
	設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)		
	2	号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
2. 連続建		4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
地上		1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
階		3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
地下		5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
階		7. 鉄骨造・RC造等 ()								
設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)			
3		号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
	2. 連続建	4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
	地上	1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
	階	3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
	地下	5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
	階	7. 鉄骨造・RC造等 ()								
	設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)		
	4	号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
2. 連続建		4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
地上		1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
階		3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
地下		5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
階		7. 鉄骨造・RC造等 ()								
設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)			
5		号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
	2. 連続建	4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
	地上	1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
	階	3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
	地下	5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
	階	7. 鉄骨造・RC造等 ()								
	設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)		
	6	号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
2. 連続建		4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
地上		1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
階		3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
地下		5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
階		7. 鉄骨造・RC造等 ()								
設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)			
7		号		1. 木造 (耐久性)	敷地	面積	[] [] m ²	バリアフリー+耐久性		・ 適合
		1. 1戸建	2. 準耐火 (一般)	3. 準耐火 (高性能)	住宅			省エネルギー+耐久性		
	2. 連続建	4. 耐火 (一般)	5. 性能耐火 (耐久性有)	部分	[] [] m ²	歴史的・文化的町並み				
	地上	1. 在来木造	2. プレハブ (木質系)	車庫		超長期親子返済				
	階	3. プレハブ (鉄骨系)	4. プレハブ (コンクリート系)	等	[] [] m ²					
	地下	5. 枠組壁工法	6. 丸太組構法	合計		[] [] m ²				
	階	7. 鉄骨造・RC造等 ()								
	設計登録住宅の場合 会社名 :					承認番号	沖公融三第	号(住)		

[沖住建第3号書式]

記 載 要 領 等

※ 設計審査申請は、複数住戸まとめて1申請として申請することができます。ただし、工事の工程や販売時期等が異なることにより現場審査が実施できなくなる住戸がでてきますので、この様な場合は、複数住戸での設計審査申請を行わず、別々に分けて設計審査の申請を行ってください。

I この申請書は（第一面）から（第三面）まで記入のうえ申請してください。

II 第一面について

- 1 「申請者」欄については、建物と土地の販売者が異なる場合、連名申請とすることとし、各々の内容を記入してください。なお、販売者は原則として宅地建物取引業法第3条1項に規定されている免許を有する宅地建物取引業者であることが必要です。
- 2 「設計変更の内容又は連絡事項」欄は、構造種別、戸建型式、階数、戸数、割増融資工事等の追加、または「公庫が定める建設基準」の変更、融資限度額の増額を伴う床面積の変更など設計変更審査申請を行う際、住宅番号ごとにその内容を記入してください。

III 第二面及び第三面について

- 1 「3. 地域及び地区」欄は都市計画上定められた地域・地区の該当する番号の□欄に○印を付し、「その他の地域及び地区」の欄には高度地区、区画整理施行地区及び計画道路等に該当する場合、具体的に記入してください。
- 2 「公庫が定める建設基準」欄については、該当する□欄に○印を付してください。
- 3 「その他の基準」欄については、該当する□欄に○印を付してください。
- 4 「11. 棟別建設計画に関する事項」について
 - (1) 「構造」欄においては、下記に基づいて該当する番号の□欄に○印を付してください。
 - ① 木造（耐久性）とは、準耐火及び耐火以外のもので、公庫の定める一定の耐久性向上措置を施したものです。
 - ② 準耐火（一般）とは、主要構造部（壁、柱、床、梁、屋根などをいう。以下同じ。）を建築基準法上の準耐火構造とした住宅、またはツーバイフォー住宅やプレハブ住宅のうち公庫承認の防火性能を備えた住宅等が該当します。
 - ③ 準耐火（高性能）とは、主要構造部を1時間の耐火性能を有する準耐火構造（建築基準法施行令第115条の2の2第1項第1号に該当（一部を耐火構造としたものも含まれます））とし、公庫の定める耐久性向上措置を施したものです。
 - ④ 耐火とは、主要構造部を建築基準法上の耐火構造とした住宅です。鉄筋コンクリート造の住宅等が該当します。

また、性能耐火（耐久性有）とは、主要構造部を耐火設計法（改正後の建築基準法第2条第9号の2イ（2））の基準に適合するものとしたもののうち、公庫の定める耐久性向上措置を施したものです。
 - (2) 「工法」欄は、設計登録住宅の場合のみ、「会社名」及び「承認番号」の記入も行ってください。
 - (3) 「延べ面積」欄には、下記に該当する部分の床面積を記入してください。
 - ① 「住宅部分」は、住宅のうち地下室（居住室、炊事室、便所、浴室等を除く。以下同じ。）、車庫、別棟の物置及びバルコニー部分の床面積を除いた面積。
 - ② 「車庫等」は、地下室、住宅部分の専用使用に係る車庫及びバルコニー部分の床面積。（バルコニーについては、建築基準法上の延べ面積に算入される場合のみ面積を含めてください。）
 - (4) 「敷地面積」欄において、連続建の場合は、1棟全体の敷地面積を記入し、その上に「（1棟全体）」と記入してください。